

# 令和2年度 八戸市の財務書類【概要版】

(単位：億円)

## ■貸借対照表（令和3年3月31日現在）

貸借対照表（バランスシート）は、市の施設(公共資産)、市の所有する現金や基金、資産形成のために投資された資金や借入金などがどのくらいあるかを示したもので、資産・負債・純資産の3つの要素から構成されています。

科目	R2			R1			増減 (R2-R1)		
	一般会計等	全体	連結	一般会計等	全体	連結	一般会計等	全体	連結
資産の部	2,606	4,350	4,964	2,569	3,014	3,611	37	1,336	1,353
固定資産	2,506	4,040	4,566	2,464	2,720	3,237	42	1,320	1,329
流動資産	100	310	398	105	294	374	▲ 5	16	24
負債の部	1,337	2,695	3,000	1,276	1,486	1,791	61	1,209	1,209
固定負債	1,234	2,499	2,779	1,173	1,343	1,621	61	1,156	1,158
流動負債	103	196	221	103	143	170	0	53	51
純資産の部	1,269	1,655	1,964	1,293	1,528	1,820	▲ 24	127	144
負債+純資産	2,606	4,350	4,964	2,569	3,014	3,611	37	1,336	1,353

## ■行政コスト計算書（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

福祉や教育などの人的サービスの提供など、資産形成につながらない行政サービスのコストがいくらかかっているかを整理したものです。

科目	R2			R1			増減 (R2-R1)		
	一般会計等	全体	連結	一般会計等	全体	連結	一般会計等	全体	連結
経常費用 (a)	1,156	1,790	2,089	880	1,473	1,785	276	317	304
人件費	109	226	276	105	203	249	4	23	27
物件費等	261	428	499	238	360	430	23	68	69
その他の業務費用	12	39	46	18	38	47	▲ 6	1	▲ 1
移転費用	774	1,097	1,268	519	872	1,059	255	225	209
経常収益 (b)	25	242	310	29	221	290	▲ 4	21	20
純経常行政コスト (c)	1,131	1,548	1,779	851	1,252	1,495	280	296	284
臨時損失 (d)	10	15	15	9	9	9	1	6	6
臨時利益 (e)	1	7	7	1	6	6	0	1	1
純行政コスト (c+d-e)	1,140	1,556	1,787	859	1,255	1,498	281	301	289

## ■純資産変動計算書（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

市の純資産(正味の資産)が、令和2年度中にどのように増減したかを示します。

科目	R2			R1			増減 (R2-R1)		
	一般会計等	全体	連結	一般会計等	全体	連結	一般会計等	全体	連結
前年度末純資産残高	1,293	1,528	1,820	1,277	1,500	1,781	16	28	39
本年度純資産変動額	▲ 24	127	144	16	28	39	▲ 40	99	105
【内訳】									
純行政コスト (△)	▲ 1,140	▲ 1,556	▲ 1,787	▲ 859	▲ 1,255	▲ 1,498	▲ 281	▲ 301	▲ 289
財源	1,141	1,594	1,841	873	1,282	1,531	268	312	310
その他	▲ 25	89	90	2	1	6	▲ 27	88	84
本年度末純資産残高	1,269	1,655	1,964	1,293	1,528	1,820	▲ 24	127	144

## ■資金収支計算書（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

「資金収支計算書」は、1年間の市の現金の収入と支出の差額が、どのような理由で増減しているかを性質別に区分して整理したものです。

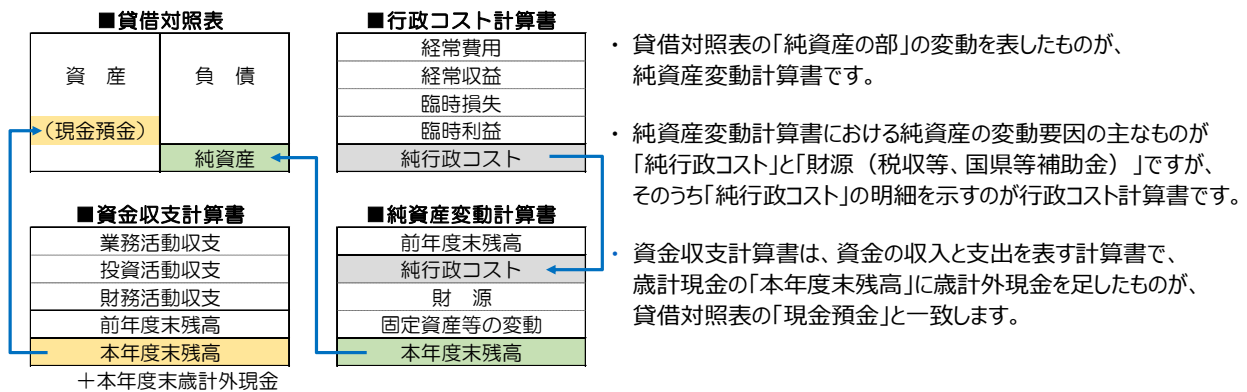
科目	R2			R1			増減 (R2-R1)		
	一般会計等	全体	連結	一般会計等	全体	連結	一般会計等	全体	連結
前年度末資金残高	40	160	—	38	167	—	2	▲ 7	—
当年度資金収支額	3	18	—	2	▲ 7	—	1	25	—
【内訳】									
業務活動収支	18	89	—	26	41	—	▲ 8	48	—
投資活動収支	▲ 72	▲ 134	—	▲ 63	▲ 91	—	▲ 9	▲ 43	—
財務活動収支	57	63	—	39	43	—	18	20	—
当年度末資金残高	43	178	—	40	160	—	3	18	—

※連結会計の資金収支計算書は、連結対象団体によって作成していない団体があるため省略しています。

## 【会計の範囲】

連 結 (28会計)		
全 体 (17会計)		
一般会計等 (6会計)	①国民健康保険特別会計 ②魚市場特別会計 ③駐車場特別会計 ④中央卸売市場特別会計 ⑤介護保険特別会計 ⑥南郷診療所特別会計 ⑦後期高齢者医療特別会計 ⑧産業団地造成事業特別会計 ⑨自動車運送事業会計 ⑩市民病院事業会計 ⑪下水道事業会計	①八戸地域広域市町村圏事務組合 ②八戸圏域水道企業団 ③青森県後期高齢者医療広域連合 ④青森県交通災害共済組合 ⑤青森県市長会館管理組合 ⑥八戸市土地開発公社 ⑦(一財)VISITはちのへ ⑧(公財)八戸市総合健診センター ⑨(公財)八戸地域高度技術振興センター ⑩なんごうプラザ(株) ⑪(社福)八戸市社会福祉事業団
①一般会計 ②土地区画整理事業特別会計 ③学校給食特別会計 ④公共用地取得事業特別会計 ⑤霊園特別会計 ⑥母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計		

## 【財務書類4表の関係】



## 【増減の主なもの(一般会計等分)】

### ■貸借対照表

固定資産	R2: 2,506 億円	-	R1: 2,464 億円	=	42 億円
固定負債	R2: 1,234 億円	-	R1: 1,173 億円	=	61 億円

総合保健センター、新美術館等の建設事業の増により、固定資産が42億円増加しました。  
 また、建設事業実施に伴う地方債の借入などにより固定負債も61億円増加しており、資産-負債によって求められる純資産は24億円減少しています。

### ■行政コスト計算書

移転費用	R2: 774 億円	-	R1: 519 億円	=	255 億円
------	------------	---	------------	---	--------

特別定額給付金(国民一人あたり10万円)やひとり親世帯臨時特別給付金のほか、事業者向け支援金の支給など、新型コロナウイルス感染症対策関連事業の増により、255億円増加しています。

### ■純資産変動計算書

財源	R2: 1,141 億円	-	R1: 873 億円	=	268 億円
その他	R2: ▲25 億円	-	R1: 2 億円	=	▲27 億円

特別定額給付金など、新型コロナウイルス感染症対策関連事業に係る国県等補助金の増により、財源は268億円の増となっています。  
 また、純資産変動額のうち「その他」は、一般会計等で整備した第二魚市場荷さばき所D棟を魚市場特別会計に移管したことによる減などにより、27億円の減となっています。

### ■資金収支計算書

業務活動収支	R2: 18 億円	-	R1: 26 億円	=	▲8 億円
投資活動収支	R2: ▲72 億円	-	R1: ▲63 億円	=	▲9 億円

業務活動収支は、会計年度任用職員の期末手当や、除雪経費など、業務支出の増により9億円の減となり、投資活動収支は、公共施設の整備に伴う支出の増により、9億円の減となっています。